



つんの一で！

佐世保市立中里中学校
学校だより 第2号
文責 校長 川口 貴晴
令和6年4月12日（金）発行

- 【学校教育目標】 「自ら学び、考え、行動し、自ら『生きる力』を培う生徒の育成」
- 【めざす学校の姿】 「生徒が通いたくなる学校」「保護者が子どもを通わせたい学校」
「地域が誇りに思える学校」「教職員が勤めたい学校」
- 【めざす生徒の姿】 「愛（合い）のある生徒～支え合い、学び合い、磨き合い、高め合い、励まし合い～」
- 【めざす教師の姿】 「時代の要請を理解し、自らの教師力・人間力を高める教師」
- 【めざす授業の姿】 「確かな学力・生きて働く力を育む授業の創造・実践」

立派な入学式でした！



4月9日（火）は、本校の第78回入学式でした。前日まで、春の嵐のような天気で大変心配しましたが、当日は抜けるような青空となり、無事に107名の新入生を迎えることができました。

激しい風雨さらされていたにもかかわらず、桜は全部の花びらを落とさず、新入生の晴れの日のために持ちこたえていました。感謝です！

新型コロナウイルス感染症が5類に分類されたこともあり、保護者はもちろんのこと、日頃からお世話になっている多くの来賓や地域の方々をご招待し、一緒に入学を祝福していただくことが叶い、素晴らしい思い出に残る入学式となりました。

今号の「つんの一で！」では、入学式の様子を少しだけお伝えします。

まず、入場の場面では大きめの真新しい制服に身を包み、少し緊張気味の表情で、万雷の拍手の中を堂々と入場しました。

続いて、担任による新入生一人一人の呼名となりましたが、出席番号1番の生徒が、元気いっば

いの返事をしたこともあって、次々に元気な返事が返ってきたことを大変うれしく思いました。また、輝く瞳でまっすぐに前を見据えて座っている姿勢からやる気が十分に感じられました。



校長式辞では、2つの話をしました。1つ目は、「今、ここ」の思いに立って、心機一転して中学校という新しい世界に思い切って飛び込んでほしいこと。そして、そのためには「五気」（やる気・本気・根気・勇気・元気）+「のん気」が大切であることを話しました。

2つ目は、今年度の中里中生徒には「考動力」のある生徒になってほしいこと。そのために、新入生には先輩の「考動」を支え、自らも伸びていく「力」になってほしいこと話しました。

今回の式辞の内容は、先日の始業式で話した内容と重なる部分が多くありました。なぜなら、新入生を加えた346名の「新生中里丸」が全員で力を合わせ、支え合いながら、全員が「自己実現」という同じ目標に向かって、一歩ずつ進んでほしいという願いがあるからです。

続いて、生徒会長の山田龍音さんから「困ったことやわからないことがあったら私たち先輩を頼ってほしいこと。今年度の生徒会スローガン『繋ぐ』を実現するために、これまでの先輩方が創ってきた中里中の伝統と一緒に繋いでいこう。一緒に頑張っていこう。」と新入生に対する温かく、励ましの思いにあふれた歓迎の言葉が述べられました。

そして、新入生代表の中村和空さんが、「新しい友達や先輩方、先生方と会えることを楽しみに



していたこと。中学校で頑張りたいことは、勉強と部活であること。中学校生活の3年間、仲間を大切にしながら、何があってもくじけず、上を向いて過ごしていきたい。」との

力強い誓いの言葉を堂々と述べてくれました。新入生107名は、式の最後まで凛とした姿勢を崩さず、誰の心にも残る素晴らしい入学式になったと思います。

最後になりましたが、新入生の皆さん、保護者の皆様、中里中学校へのご入学、誠におめでとうございます。

中里中学校教職員・在校生・関係者一同、心よりお祝いを申し上げます。

「今から、ここから」新入生107名を加えた「新生中里丸」はいよいよ出航します！

新年度だからこそお願い・確認させていただきたい事

以下に示した4つの内容は、入学式後に新入生の保護者の方々へお話しさせていただいた「お願い」と「ご理解いただきたいこと」です。

中里中学校への新入学ということで、ぜひともお伝えしなければと思い、お話しした4つの内容ですが、在校生の保護者の皆様にも改めてご確認いただければと思います。(1番目の2人担任制は「つんの一で！」第1号でお伝えした通りですので、内容は割愛します)

① 2人担任制について

② スマートフォン等について

スマートフォンや携帯電話などは、中学校生活の中では不必要なものとして捉えています。学校への持ち込みは原則禁止とします。また、スマートフォン等の取扱いについては、保護者の責任において、フィルタリングをかけるなど、トラブルの未然防止、早期発見、早期対応をお願いします。

学校におきましては、学級活動や道徳科の時間などにSNSやインターネットに潜む危険性、ネットいじめの未然防止などの教育を行ってまいります。しかしながら、インターネット等にかかわるトラブルを細解いて解決するすべは学校では持ち合わせていませんので、ご理解ください。

③ 部活動の終了時間について

部活動の終了時間は最大18時までとなっています。冬は最も短くなる日が17時15分となります。遠方から徒歩で通学している生徒もいますので、安全な登下校のためにもご理解ください。

部活動終了時間まで活動すると帰宅に危険が伴うと思われる場合は、学校にご相談ください。早めの帰宅を促します。

併せて、通学については、原則徒歩通学としています。やむを得ず車で送迎される場合は、安全な場所での乗降をお願いします。とくに、川沿いでの乗降や中里坂の登り口付近は大変危険ですので、ご遠慮ください。骨折などで校舎玄関前までの送迎が必要な場合は担任に遠慮なく申し出てください。

④ 部活動の地域移行について

新聞やテレビ等で取り上げられていますのでご存じの方も多いかと思います。今後、学校の部活動は地域部活動へと移行していく方針が示されています。本年度は、県中総体から地域クラブの参加があります。市の大会は昨年度どおり学校対抗で行われますが、今後地域クラブの参加が増えていく可能性が大きくなるかもしれません。動向を注視する必要があります。したがって、本校の部活動に入らない生徒が、地域クラブの選手として県中総体に出場することも可能です。県大会に出場するかどうかについては、各地域クラブにお尋ねください。どちらにしても、学校の部活動申込は1年生は4月23日(火)〈2・3年生は12日〉までとなっていますので、よく考えて部活動を決定してください。

部活動については、専門に教えることができる教員を配置できた部とそうでない部があります。本来、部活動は「生徒の自発的、自主的活動」と位置付けられ、体力、技能の向上はもとより、社会性を育む場としてその意義が認められています。試合の勝ち負けよりももっと大切なことを部活動を通して身につけてほしいと願っています。今後は、学校の部活動は地域へ移行していき、学校の施設は活用しながら、地域の大人が持続可能な仕組みをつくっていくことになるであろうと思います。保護者の皆様で、もし専門的に教えていただける方やお世話をさせていただける方がおられましたら学校へご連絡ください。

中里中！いいねっ！

下足入れの靴が整然と並べられています。清々しい気持ちにさせられます。毎日この光景を継続していこう！気持ちの良い朝は靴ならべからですね！



